

科目名	ビジネス学部(経済・経営・法を含む)・科目17(非常勤)	出席・回答率 (出席・回答者数/登録者数)	34.9%
			(38/109)

設問項目別回答率

【I】

(1)あなたは、この授業にどの程度出席していますか。

ア. 毎回出席している イ. 大体出席している ウ. 半分ぐらい出席している エ. あまり出席していない

ア	31.6%	イ	42.1%	ウ	26.3%	エ	0.0%
---	-------	---	-------	---	-------	---	------

(2)あなたはこの授業に積極的に取り組んでいますか。

ア. かなり積極的である イ. やや積極的である ウ. やや消極的である エ. かなり消極的である

ア	26.3%	イ	55.3%	ウ	18.4%	エ	0.0%
---	-------	---	-------	---	-------	---	------

(3)あなたは、この授業に関する自学自習をしていますか。

ア. かなりしている イ. ある程度している ウ. あまりしていない エ. 全くしていない

ア	10.5%	イ	34.2%	ウ	34.2%	エ	21.1%
---	-------	---	-------	---	-------	---	-------

(4)シラバスは授業の目標、内容、評価法などを示していますが、この授業を履修するのに役立ちましたか。

ア. かなり役立った イ. ある程度役立った ウ. あまり役立たなかった エ. 全く役立たなかった オ. 読まなかった

ア	15.8%	イ	47.4%	ウ	13.2%	エ	2.6%	オ	21.1%
---	-------	---	-------	---	-------	---	------	---	-------

(5)この授業内容のボリューム(分量)は適当ですか。

ア. かなり多い イ. やや多い ウ. 適当である エ. やや少ない オ. かなり少ない

ア	5.3%	イ	34.2%	ウ	60.5%	エ	0.0%	オ	0.0%
---	------	---	-------	---	-------	---	------	---	------

(6)この授業の難易度は適当ですか。

ア. かなり難しい イ. やや難しい ウ. 適当である エ. やや易しい オ. かなり易しい

ア	10.5%	イ	34.2%	ウ	55.3%	エ	0.0%	オ	0.0%
---	-------	---	-------	---	-------	---	------	---	------

(7)担当の先生の説明は分かりやすいですか。

ア. かなり分かりやすい イ. やや分かりやすい ウ. やや分かりにくい エ. かなり分かりにくい

ア	42.1%	イ	39.5%	ウ	15.8%	エ	2.6%
---	-------	---	-------	---	-------	---	------

(8)テキストやレジュメなど教材はこの授業の理解に役立っていますか。

ア. かなり役立っている イ. ある程度役立っている ウ. あまり役立っていない エ. 全く役立っていない

ア	31.6%	イ	47.4%	ウ	21.1%	エ	0.0%
---	-------	---	-------	---	-------	---	------

(9)担当の先生は授業にあたり、毎回どの程度準備していると思われるですか。

ア. かなりよく準備している イ. ある程度準備している ウ. あまり準備していない エ. 全く準備していない

ア	32.4%	イ	51.4%	ウ	16.2%	エ	0.0%
---	-------	---	-------	---	-------	---	------

(10)先生の授業に対する熱意や意欲は感じられますか。

ア. かなり感じられる イ. ある程度感じられる ウ. あまり感じられない エ. 全く感じられない

ア	54.1%	イ	37.8%	ウ	8.1%	エ	0.0%
---	-------	---	-------	---	------	---	------

(11)この授業に関する受講生の声(意見・質問)に対して、教員から何らかの説明がありましたか。

ア. かなり十分な説明があった イ. ある程度説明があった ウ. あまり説明がなかった エ. 全く説明がなかった

ア	23.7%	イ	55.3%	ウ	18.4%	エ	2.6%
---	-------	---	-------	---	-------	---	------

(12)この授業を受けて、学習意欲は刺激されますか。

ア. かなり刺激される イ. ある程度刺激される ウ. あまり刺激されない エ. 全く刺激されない

ア	26.3%	イ	63.2%	ウ	10.5%	エ	0.0%
---	-------	---	-------	---	-------	---	------

(13)この授業の内容は理解出来ますか。

ア. かなりよく理解できる イ. ある程度理解できる ウ. あまり理解できない エ. 全く理解できない

ア	21.1%	イ	76.3%	ウ	2.6%	エ	0.0%
---	-------	---	-------	---	------	---	------

(14)この授業に満足していますか。

ア. かなり満足している イ. やや満足している ウ. やや不満である エ. かなり不満である

ア	39.5%	イ	47.4%	ウ	13.2%	エ	0.0%
---	-------	---	-------	---	-------	---	------

(15)自分を作り上げる努力をするうえで、この授業は役立ちますか。

ア. かなり役立つ イ. ある程度役立つ ウ. あまり役立たない エ. 全く役立たない

ア	47.4%	イ	39.5%	ウ	13.2%	エ	0.0%
---	-------	---	-------	---	-------	---	------

(16)あなたはこの授業を他の学生にも薦めたいですか。

ア. ぜひ薦めたい イ. できるだけ薦めたい ウ. あまり薦めたくない エ. 薦めたくない

ア	47.4%	イ	42.1%	ウ	5.3%	エ	5.3%
---	-------	---	-------	---	------	---	------

【II】

[A]この授業を履修した動機は何ですか。当てはまるものを全て選びマークしてください。

- (17)専門性を高めたいから (18)興味・関心を持ったから (19)友達・先輩が取ったから
(20)時間割上の都合から (21)簡単に単位が取れそうだから (22)必修だったから

(17)	39.5%	(18)	28.9%	(19)	13.2%
(20)	26.3%	(21)	7.9%	(22)	55.3%

[B]あなたがこの授業で工夫してもらいたいと思うものを全て選びマークしてください。

- (23)ビデオなど視聴覚教材の活用 (24)power pointなどのIT教材の活用 (25)上手な板書
(26)話題や例示の妥当性 (27)この中にはない (28)満足している

(23)	21.1%	(24)	7.9%	(25)	7.9%
(26)	5.3%	(27)	10.5%	(28)	31.6%

[C]この授業で先生とどのような手段で交流をはかりたいですか。該当するものを全て選びマークしてください。

- (29)教室での対話 (30)教室外での対話 (31)e-mail (32)オフィスアワー
(33)レポートによる感想や意見 (34)この中にはない (35)その他

(29)	23.7%	(30)	18.4%	(31)	5.3%	(32)	0.0%
(33)	2.6%	(34)	28.9%	(35)	2.6%		

①自己評価

前期の授業の自己評価は満足できておりません。

理由は「能動的な学生」と「そうでない学生」がはっきり分かれてしまったからです。

この授業をつとめるにあたって「基本的な就職活動の知識」に加え「社会で生きていける力を養う」事を個人的目標にしておりましたが、全ての受講者をそのようにすることは出来ていないと考えております。

「能動的な学生」に関してはより深く自分と世の中の事を考えてもらうことはできたと思います。一つの課題をクリアしたら次の課題へ・・・という流れで非常に受講者の成長を感じることができました。

事実、授業中では書けなかった“自己PR”なども期末のレポートでは格段にブラッシュアップされた学生も多数おりました。

これは受講者本人の就職に対する意識や意欲にそのまま比例していたように見受けられます。

一方「そうでない学生」は二つに分類されると思います。①最初から授業を聴く意識の無い、出席しているだけの学生 ②話しを聴く内に興味を失っていった学生 です。

後者②に関しては感覚的には少数ではなかったと思います。前者①に関しては最初から「授業に参加する気がないなら別段来なくてもいいよ」というスタンスを取っており、強制性を省いたつもりでしたが、それが逆に「突き放し」と感じられたのかもしれない。

そういった学生は授業中での課題に取り組まず、期末のレポートも到底就職活動で通用するとは思えない“自己PR”でした。

ただ、授業の後半(具体的には6月以降)からはそのように参加していないように見える学生にも積極的に関わっていくように心がけ、その結果“実は結構悩んでいる”“話しを聞いてくれて嬉しい”といった反応を得ることができました。

授業の最初の段階からもう少し厳しい態度で講義に参加してもらえば、私も積極的に関わっていけば良かったと反省しております。

②評価に対する教員の思い

回答率が34.9%と低い為に「全てのご意見ではない。かつ2時限目の学生のみのご意見である」という前提で記述します。

個人的な所感として、1時限目の受講学生は比較的能動的で、授業を行う側としても積極的に受講者に関り、自らの気持ちも盛り上げて授業に挑めておりましたが、2時限目はそのような状況ではありませんでした。事実、1時限目は前から席が埋まっていくのに対し、2時限目は前は空きがあり、後ろの方から席が埋まっていくという状態で、授業を行う側のモチベーションも若干変動しておりました。

私のそのような姿勢を敏感に感じる受講学生も存在したでしょう。

ですので、もっと低い評価が出るものと思っておりました。

「担当者の説明の分かりやすさ」「授業への満足度」「学習意欲の刺激」などを見るにつけ信用性のある回答だとは思えないのです。

授業や教学へのご意見でも「プリントを作成して欲しい」など、テキストを持参していれば出てくるはずのないような意見もあり、このアンケートを学生が真剣に書いてくれたとは考えておりません。

ですので、全体の評価ではなく、個別の項目(熱意や授業準備、役に立つ立たないなど)

での評価の低かった結果を真摯に受け止め、改善をした上で後期からの授業に挑みます。

③より充実した授業のために・・・自己評価を踏まえての目標と課題

後期からは大きく3つのテーマを持って挑みます。

①後期以降は授業の雰囲気創造を目標にする。

具体的には「自ら考える雰囲気」「間違ってもいいので自らの意見を言える雰囲気」「能動的に参加する雰囲気」の3つです。このことにより社会に必要な「情報編集能力」を身につけていただくことです。

②学生との摩擦を避けない

前期もそうでしたが、授業中の態度、例えば私語や携帯メールの使用など、「社会に出たときに習慣化してしまう

ていてはいけない態度」に関して厳しく接してきました。その結果一部の学生と衝突することもありましたが、後期はその摩擦を恐れず、一層厳しく接しようと思います。

その他、座る席の位置や課題に対しての取り組み方なども厳しくすることで学習習熟度を強制的にでも向上させることを考えております。

③後期の受講学生は全員「就職活動、社会で通用する人物」にする

そのためには前述②のように多少摩擦が起きても厳しい態度で挑みます。もちろん厳しくするだけではなく学生一人一人のご意見や志向を尊重し、対話をし、学生一人一人の「対人関係構築能力」の育成につとめます。対話を重ね、自ら考えるクセをつけることで「より仕事の現場で求められる力＝自らの意見を述べる力」にも気づくでしょう。

その結果「就職活動、社会で通用する人物」の育成を目指したいと思います。

※①②③に記載された内容については、学生に対しては、科目名・教員名を記載し学内webにて公表します。

学外への公表については、教員名を消し、科目名を(例)「学部・科目1」という表記にして公開します。